

協 議 （ 議 事 ） 録

議 題	第 24 回地域公共交通会議及び地域公共交通活性化協議会 合同会議
日 時	平成 28 年 12 月 21 日（水） 15 時 00 分～16 時 30 分
場 所	3 階大会議室
出席者	<委員> 井上委員、伊佐委員、橋本委員、東委員（代理：江口氏）、浅倉委員、小石委員、藤委員 江頭委員、大島委員、中村委員、野崎委員、杉野委員（代理：毛利氏）、白水委員（代理： 佐藤氏）、福田委員（代理：古賀氏）、旗生委員）、橋本委員（代理：永松氏） <事務局> 国道・交通対策課 5 人

《結果》

- 議案第 1 号 平成 28 年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価(案)について
 議案第 2 号 平成 28 年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価
 （生活交通確保維持改善計画に基づく事業）(案)について
 議案第 3 号 鳥栖市ミニバス（鳥栖地区・田代地区）循環線の運行事業者の決定(案)について
【すべての議題について承認】

《意見等》

- 田代地区について、利用者の意見を聞いてダイヤの改正など利便性を高めるなど検討しては
 田代地区について、ヘビーユーザーなど固定客の雰囲気新たに利用しづらい状況となっている
 のが減少の要因でもあるのでは
- 旭地区について、利用者数をみると他地区とは少なく、この数値はニーズがこの数値なのか、ニーズの
 半分しか利用者がいないのかなど、分析が必要
- 乗務員のサービスが利用者増につながる
 評価について、1 便当たりの人数だけでなく、路線の沿線人口も加味した何等かの数値があればより評
 価が分かりやすいのでは
 免許返納は業界にとってよい機会ととらえる。返納窓口などに協力していただき PR する体制づくりを進
 めるべき
- 警察としてもできるだけ協力したい
- 財政面の評価について、国庫補助の増減について「全体予算が減っているのか」「補助項目の内訳が変わ
 っているのか」「補助申請が減っているのか」分析を
 評価の書き方について、国庫補助が変動するなら、例えば国庫補助が前年度並みだったらどうかなど、
 わかりやすい評価のしかたを検討
- 運輸局とも相談し検討したい。